

西日本 全13社

No.93 岡山 24.2.22

株式会社TAG Corporation 28

設立 2019年9月5日
所在地 岡山県岡山市北区下中野1200-4 5F
資本金 10,000千円(株主:(株)自然共生ホールディングス)
事業内容 スーパースチューデント基金設立、学生起業支援
売上高 N.A
従業員数 5名



本質的なアントレプレナーシップ教育で
日本活性化を目指す

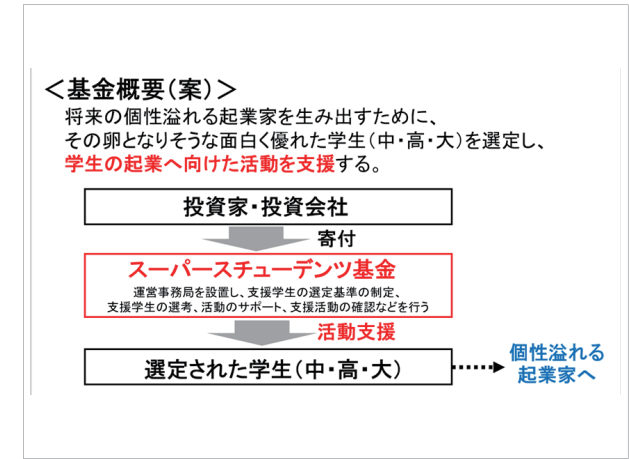
当社は、スーパースチューデント基金を作りアントレプレナーシップ教育を加速させ、学生への起業思考向上を目指す事業を行っています。近年、ようやく日本において学生(小中学生)に対するアントレプレナーシップ教育が盛んになっています。しかし、ただアイデアを考えて発表するだけの机上の空論となっており、その後実際へのアクションに繋がっていない現状があります。学生がアイデアを実現できない理由の一つに金銭面の問題があります。そこで我々が、活動資金となる基金を作ること、今までアイデアで止まっていた素晴らしいプランをサービス展開までサポートすることができます。当社で優れた学生を選定し学生の起業に向けた活動を継続的に支援していきます。

発表者略歴

生年月日:1985年8月21日
出身高校:岡山朝日高校

筑波大学、東京大学大学院を卒業。
2019年株式会社TAG Corporation 28設立。

代表取締役
木本 健太郎氏



スーパースチューデント基金の役割

No.94 広島 23.7.14

ナオライ株式会社

発表者 代表取締役 三宅 紘一郎

設立 2015年4月6日
所在地 広島県呉市豊町久比3960番地
資本金 75,740千円(株主:経営陣、事業会社、VCほか)
売上高 60,000千円(2023年12月期 予想)
従業員数 4名

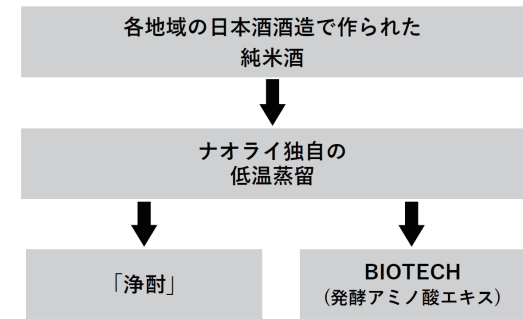


事業戦略 全国の酒蔵を開拓し、
「浄酎」ブランドの確立を目指す

独自の特許技術である低温蒸留によって、日本酒酒蔵から仕入れた純米酒を「浄酎」という新たなお酒に生まれ変わらせ、これを全国各地の酒蔵や地域産業と連携した事業展開を行っています。
また、この蒸留プロセスで「浄酎」以外に抽出されるアミノ酸エキスを、化粧品原料や有効食品として活用するため、立命館大学と共同研究を実施し、販売強化のため(株)双日との業務提携も行っています。
10年かけて、日本酒・焼酎・ウィスキーでもない「浄酎」というジャンルを日本全国の酒蔵と作り上げていきます。



日本酒を原料とした新たなお酒である「浄酎」



No.95 広島 23.11.24

KGモーターズ株式会社

設立 2022年7月28日
所在地 広島県東広島市志和町七条椋坂1698-1
資本金 60,000千円(株主:経営陣 ほか)
代表取締役 楠 一成
事業内容 超小型モビリティの製造販売・MaaS事業
売上高 N.A
従業員数 5名



超小型EV車で
「移動の最適化」と「脱炭素社会の実現」を目指す

当社は一人乗り・短距離移動に特化した超小型EV車であるKGミニマムモビリティを製作しています。特許申請している独自のEPPによる軽量化ボディ制作技術を活用することで普通車の快適性と原付の安さを兼ね備えた車体を実現しています。また、既存ガソリン車と比較してCO2の排出量は約9割削減することができます。初期事業としては車体の製造販売、成長事業として自動運転の小型車によるMaaSプラットフォームを考えています。具体的にはプラットフォームを作成し、車体を所有するオーナーに提供することでシェアリングシステムを構築し、新たなリソースをかけずにモビリティを全国展開していきます。

No.96 広島 23.11.24

株式会社トロムソ

設立 1994年10月19日
所在地 広島県尾道市因島重井町5265
資本金 5,000千円(株主:経営陣 ほか)
事業内容 もみ殻固形燃料製造装置の製造・販売
売上高 150,712千円(2023年4月期)
従業員数 9名



もみ殻・農業残渣の利活用で緑を育む

当社はもみ殻固形燃料装置「グラインドミル」の製造・販売を行っています。インフラ整備が整っていないアフリカへのBtoGを中心とした機械販売も行っており燃料不足による森林伐採解消に貢献しています。また、新事業として農業残渣を炭化し農業資材として活用する事業に取り組んでいます。当社の強みはバイオ炭製造機の製造販売・メンテナンス、バイオタンを効果的に使うノウハウ指導のサービス、GHG排出量の分析受託の3点を一本化してサービス提供できることです。また、機能性としてバイオ炭の吸着・脱着性を生かした農薬の役割を持つバイオ炭の研究も行っています。現在はベトナムのタンロングループと協力しバイオ炭使用トレーニングを行っています。

記載内容:	本社所在地	登壇日
No.XX	福岡	23.4.1
※会社情報・記事は発表時のものを記載しております。		

発表者略歴

生年月日:1979年5月11日

2002年広島修道大学卒業後、(株)ベルンシステム24を経て楽天(株)にてインターネットコンサルティング業務に従事。KGモーターズ(株)ではマーケティング、チームマネジメント、事業開発などを担当。

取締役
横山 文洋氏

1人乗り・短距離移動に特化した超小型のEV	
	KGミニマムモビリティ
	乗車定員
	航続距離
	充電
	最高時速
	価格
01 快適・安全 屋根・ドア・エアコン付	
02 進化するクルマ コネクティッド・OTA	
03 コスパ◎ 原付と同等の維持費	

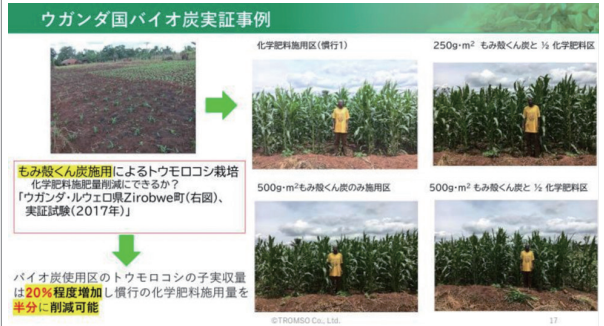
ミニマムモビリティの機能性

発表者略歴

生年月日:1975年9月28日

2012年9月 (株)トロムソ入社 技術職・営業職を担当
2017年5月 執行役員 就任
2019年9月 代表取締役 就任

代表取締役
上杉 正章氏



ウガンダ国バイオ炭実証事例

西日本 全13社

No.97 福岡 23.6.2

フューチャークエスト株式会社

発表者 代表取締役 瀧本朋樹

設立 2021年1月25日
所在地 福岡県福岡市中央区大名1丁目3-4 1G's Base Fukuoka
資本金 16,500千円(株主:瀧本朋樹)
売上高 880千円(2022年12月期)
従業員 7名

解決課題

海上デジタル通信プラットフォームとして、
通信インフラ構築・サービス/アプリ連携・データを
活用した金融サービス開発を展開

港湾と船舶間の「海上の通信プラットフォーム」の事業を展開。陸用の通信インフラは充実しているが、海上移動通信は旧態依然としておりデジタル化も限定的である。これに対し、2024年より国際的に施行が始まる次世代海上デジタル通信規格VDESに対応できる通信インフラ基地局「CoastalLink BASE」から取り掛かり、ゆくゆくはアプリ・サービスレイヤーが参入できるインフラとして、また金融サービスが開発できるデータ基盤として、「One Ocean」構想を推進していく。



CoastalLink SHIP

船舶向け通信アプリ。



CoastalLink OCEAN

遠近海航行の船舶に搭載。



CoastalLink PORT

無線基地局と海上管制・放送WEBアプリ。

No.98 福岡 23.6.2

F.MED株式会社

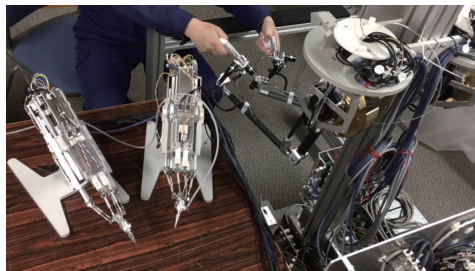
発表者 代表取締役 下村景太

設立 2021年3月12日
所在地 福岡県福岡市中央区大名2-6-11
資本金 93,087千円(株主:経営陣)
売上高 N/A
従業員数 2名

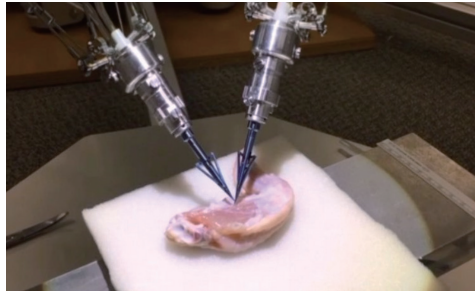
事業戦略

開発、製造、販売の各段階で内製には拘らず、外部企業との連携を重視し、早期に海外市場へ展開することを目標とする。

当社は、マイクロサージャリー支援用ロボットの開発を行っています。この開発によって、執刀医の動作を手振れを除去、動作を縮小化して再現出来るようになることが期待できます。既存の手術支援ロボットでは不向きだった精度の高い手術の支援も行えるようになります。2025年の承認取得と販売開始を目指し、開発を行っています。



動作検証の様子



鶏肉を使った実験の様子

No.99 福岡 23.6.2

株式会社EDAHA

発表者 代表取締役 黒瀬啓介

設立 2021年7月7日
所在地 福岡県福岡市中央区渡辺通5-10-18
資本金 1,000千円(株主:経営陣)
売上高 N/A
従業員数 1名

事業戦略

自社内各部門における情報共有に加えて
取引先とも情報共有が可能にして、大幅な業務省力化を実現していく。

企業の利益を最大化する、企業間取引プラットフォームを開発中。見積書の発行から契約、納品、請求書発行、支払いの業務にそれぞれ担当者が割り振られていることで発生する非効率を解消し、大幅なコスト削減に貢献します。



No.100 福岡 23.12.1

Safe Approach Medical 株式会社

設立 2017年3月22日
所在地 福岡県福岡市早良区百道浜3-8-33
資本金 52,000千円(株主:経営陣、VC、事業会社ほか)
事業内容 歯科インプラント手術ナビゲーションシステム
売上高 17,968千円(2023年4月期)
従業員数 7名



歯科インプラントの安全性向上に立ち向かう
総合医療 ソリューション企業

当社は、より良い医療機器を開発提供し、患者様の安全とともにQOL(Quality of Life)の向上や健康長寿に寄与する「総合医療 ソリューション企業」を目指し、手術支援システムの研究開発・製造販売を行っています。メインに歯科インプラント手術支援システムを開発しています。医工連携体制のもと先端医療技術の開発と臨床応用を行い、直感的なインターフェースの研究やロボット手術ナビゲーションの開発を進めてきました。インプラント治療は高い技術が要求されます。インプラント手術の際に上顎洞突き抜けたり、下顎神経の傷つけていまうなど事故が多く報告されています。「DENTVISIONナビゲーション」は、5つの特徴があります。1ミリ以下の精度の実現、簡単なセットアップハードウェア、3次元ハイブリット設計、直観的なインターフェース、遠隔手術サポートです。特に、5分以内で完了する簡単なセットアップは、他社に比べて圧倒的な優位性を誇っています。すでに複数の大学病院や医療法人との契約も進行中であり、今後もさらなる販売拡大が期待されています。当社のインプラント手術支援システムを活用することで、事故のリスクを減らしながら、安心安全・低侵襲な歯科インプラント手術をサポート

発表者略歴

生年月日: 1969年1月30日
出身高校: 福岡県立修猷館高校
九州大学大学院歯学研究科歯学臨床系
専攻博士課程修了
2017年3月Safe Approach Medical
株式会社 取締役就任
2023年7月Safe Approach Medical
株式会社 代表取締役就任
日本補綴歯科学会専門医指導医、ITI日
本支部公認インプラントスペシャリスト



代表取締役
大内田 理一 氏



インプラント手術支援システム「DENTVISIONナビゲーション」

西日本 全13社

No.101 福岡 23.12.1

株式会社トルビズオン

設立 2014年4月14日
所在地 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
資本金 32,500千円(株主:経営陣、VC、事業会社、個人投資家ほか)
事業内容 上空シェアリングサービスsora:share運営
売上高 38,796千円(2023年3月期)
従業員数 7名



規制緩和で進む空の移動革命

私たちは、ドローン空路整備事業「S:ROAD」を開発・運用しています。2024年航空法が改正され、ドローンの利用範囲が大幅に広がることになりました。そこで私たちは、「空の道」を整備するスカイデベロッパーとして全国に進出していき「S:ROAD」空路のシステム化を行います。「S:ROAD」は、ドローン事業者の課題であるリスク調査、地域調整、緊急時対応などの空路整備業務を省くことができる為、航空事業者が、素早く、手軽に社会実装を開始することができます。注目のドローン業界で、我々が目指すのはドローンが当たり前の「都市の景観」となる世界であり、空の移動革命を進めるべく事業を推進させていきます。

2023年12月4日には2回目の新株予約権型クラウドファンディングにより5,994万円の申込を達成し、地域に対する事業内容の理解を促進しています。

発表者略歴

生年月日:1978年1月9日
出身高校:下関西高校
九州大学経済学部産業マネジメント学科(MBA)卒。大卒後、日本テレコム(現・ソフトバンク)に営業職として入社。2014年にトルビズオンを起業し、ドローン事業を立ち上げた。その後、ドローンの社会受容性を高めるため、sora:share)モデルを考案し、ビジネスモデル特許を取得。



代表取締役
増本 衛 氏



ドローン空路整備事業「S:ROAD」

No.102 福岡 24.3.29

株式会社TriOrb

設立 2023年2月13日
所在地 福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1 AIMビル6F
資本金 188,019千円
事業内容 ロボットの開発、製造、販売、保守、ソフトウェアの開発、販売及び保守
売上高 6,182千円(2023年9月期)
従業員数 17名



産業初の全方向型自律移動プラットフォームの
社会実装を通じて、製造業のイノベーションに貢献

九州工業大学の発明である球駆動式全方向移動機構をコア技術として、産業技術総合研究所での研究成果をもとに自律移動プラットフォームのTriOrb BASEをリリースしました。ロボットの位置推定や地図構築など自立制御に加え、複数のロボットが協調して動く協調制御も可能です。顧客環境に応じたカスタマイズに加え、連携企業とのシステムインテグレーションを実装し、運用を想定した安全方策までワンストップで提供します。

発表者略歴

生年月日:1985年10月16日
出身高校:福岡県立鞍手高等学校理数科
2008年 九州工業大学情報工学部機械情報工学科卒業
2013年 九州工業大学大学院生命体工学研究科脳情報専攻 博士課程修了 博士(工学)
2013年 独立行政法人産業総合技術研究所生産計測技術研究センター 産総研特別研究員
2014年 生産計測技術研究センター 研究員
2018年 製造技術研究部門 主任研究員
現在 センシングシステム研究センター 主任研究員
2023年 株式会社TriOrb 設立



代表取締役 CEO
石田 秀一 氏



球体を用いた移動プラットフォーム「TriOrb BASE」

記載内容:	本社所在地	登壇日
No.XX	福岡	23.4.1
※会社情報・記事は発表時のものを記載しております。		

No.103 福岡 24.3.29

株式会社ミラリンク

設立 2022年2月3日
所在地 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号AIMビル6F
資本金 11,000千円
事業内容 製造業のDX推進サービスを提供
売上高 3,411,953千円(2022年12月期)
従業員数 2名



誰もが制限なく自由にもものづくりできる世界へ

新商品開発に関わる図面チェック「検図」は、複数人による手作業で行われるためミスの発生が多く、手戻りした時のコストが掛かる現状があり、DXによって「生産性向上」と「属人化解消」の余地があると考えました。検図の工程をAIで自動化するとともに、技術ノウハウを蓄積していき、ベテランの技術を誰もが使える環境に変えていきます。

発表者略歴

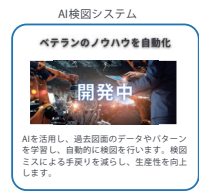
生年月日:1990年9月11日
出身高校:福岡県立小倉高等学校
出身大学:九州工業大学大学院(2013年～2015年)
職歴:TOTO株式会社(2015年～2021年)
株式会社ミラリンク(2022年～)



代表取締役 CEO
佐取 直拓 氏

解決策

「KENZU」サービスにより、ベテラン技術者のノウハウをAIで代替



図面チェックに関わる人が
平均6人から1人へ！

ベテランのノウハウを
AIで学習させ、
社内ノウハウに！



No.104 大分 23.6.2

CloudBCP株式会社

発表者 代表取締役 衛藤高史

設立 2021年2月4日
所在地 大分県津久見市港町1-21 津久見商工会館2F
資本金 26,000千円(株主:衛藤高史、VC)
売上高 N/A
従業員数 3名

事業戦略 初期ターゲットとして、2024年3月までにBCP策定が義務化される介護施設に注力し、対象領域を拡大していく。

介護業界ではBCP策定を義務化されていますが、策定ノウハウやスキルがない事業社や人材が確保できていない会社が多いのが現状です。当社の「CloudBCP」を利用することで、特別な訓練をせずBCP策定を行うことができます。学校や各種団体などがグローバルに利用されるBCP策定ツールを目指していきます。



企業のBCP活動をトータルサポートする「CloudBCP」



No.105 米国 23.10.27

KORTUC Inc.

設立 2015年8月28日
所在地 545 Middlefield Road, Suite 205 Menlo Park, CA 94025 USA
資本金 3百万ドル(株主:経営陣、VC、事業会社ほか)
事業内容 放射線増感剤の研究開発及び製造販売
売上高 N.A
従業員数 6名



放射線治療が『効かない』がんを
『効く』ように変える

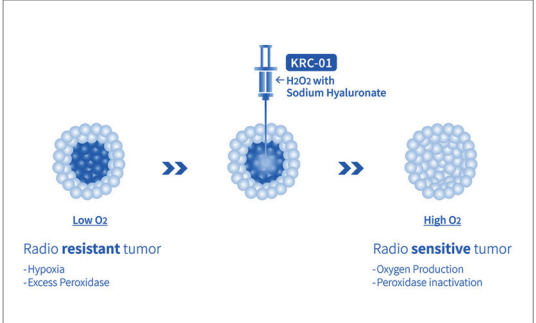
当社は、高知大学の小川恭弘名誉教授が発明した、過酸化水素を放射線増感剤として使用する新たな放射線療法「KORTUC」の実用化に向けて設立されました。毎年世界のがん患者の約60%が放射線治療を受けていますが、腫瘍内部の低酸素状態が原因で治療効果が減少してしまいます。この問題を解消する過酸化水素水が腫瘍内に留まって機能するために粘度を高めるヒアルロン酸ナトリウムを同時に注入する点が特長で、これを適切な割合で、臨床現場で容易に施術可能なプレフィルド注射剤キットを開発しました。2023年本社機能を世界の放射線治療ビジネスのメッカであるシリコンバレーに移転し、欧米での上市を目指して臨床開発等に取り組んでいるところです。

発表者略歴

東京大学経済学部卒、INSEAD MBA取得。
三菱商事、メリルリンチ投資銀行部門を経て、バイオベンチャー経営で20年以上の経験を持つ。



代表取締役
松田和之 氏



過酸化水素を放射線治療前に腫瘍内に直接注入することで低酸素状態を解消